

事 務 連 絡
平成 2 1 年 8 月 2 6 日

北海道医師会 様

北海道国民健康保険団体連合会

特定健診等の請求・結果データ提出にかかる留意事項について

平素より本会の事業運営につきましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、貴会から提出されております特定健診等の請求・結果データの受領ファイル作成にかかる取扱いにつきましては、平成 2 0 年 7 月 1 日付け事務連絡にてご連絡させていただいておりますが、貴会からと郡市医師会からの提出データのファイル名称が同一、または貴会から提出された複数のファイルが同一のファイル名を使用しているため、システム取込み時に受付重複エラーが発生しています。

上記エラーを避けるため、本会においてファイル名称の変更作業を実施しておりますが、事故を起こす要因となることから、送信回数で区別を付けることといたしましたので、お手数ではありますが状況をご理解いただき、下記の内容によりファイル名を変更しデータの提出をしていただきますようご協力をお願い申し上げます。

記

【変更前】

作成年月日（提出年月日）の送信回数（同日分割送信）は、1 回目は 0 で、2 回目以降を同日に送信する場合は 1、2、... と増やして最大 9 までとする。

【変更後】

作成年月日（提出年月日）の送信回数（同日分割送信）は 9、8のみを使用し、1：N と 1：1で作成する場合は別紙のとおりとする。

別紙（参考：ファイル名称の留意事項）

【参考】

以下の場合は誤りとなりますのでご了承ください。

受付重複エラーとなるパターン例

例1 .「1 : Nと1 : 1で健診機関番号(0123456789)を提出した場合」

1 : Nの中にある健診機関番号(0123456789)

0128880010_90199027_200909070_1zip(医師会番号)の中に

0123456789_90199027_200909070_1zipが存在

1 : 1の健診機関番号(0123456789)

0123456789_90199027_200909070_1zip

例2 .「北海道医師会と郡市医師会とで健診機関番号(0123456789)を提出した場合」

北海道医師会で提出した1 : Nの中にある健診機関番号(0123456789)

0128880010_90199027_200909070_1zip(医師会番号)の中に

0123456789_90199027_200909070_1zipが存在

郡市医師会で提出した1 : Nの中にある健診機関番号(0123456789)

0128880123_90199027_200909070_1zip(医師会番号)の中に

0123456789_90199027_200909070_1zipが存在

システム管理部システム管理課 企画管理係
ダイヤルイン 011 - 231 - 5237

(参考：ファイル名称の留意事項)

ファイル名

nnnnnnnnnn_90199027_YYYYMMDDN_X

[提出元機関番号]_[提出先機関番号]_[提出年月日(YYYYMMDD)][同日分割送信回数(N)]_[実施区分コード(X)]

項目	説明	桁数	
提出元機関番号	健診等機関番号・医師会番号	10桁	nnnnnnnnnn
提出先機関番号	支払代行機関番号(連合会番号)	8桁	90199027
提出年月日	データ提出年月日(西暦)	8桁	YYYYMMDD
同日分割送信回数	送信回数	1桁	N
実施区分コード	健診「1」または保健指導「2」	1桁	X

作成年月日(提出年月日)の送信回数(同日分割送信)は**9、8のみを使用**する。
(9、8で足りない場合は作成年月日を変更する)

例) 健診機関番号が「0123456789」の機関を作成する場合

- 1) 1:Nで作成する場合は、送信回数は**9**にする。
 - ・0128880010_90199027_20090907**9**_1 zip (医師会番号)の中に
 - ・0123456789_90199027_20090907**9**_1 zipが存在【1:N】
- 2) 1:1で作成する場合は、送信回数は**8**にする。
 - ・0123456789_90199027_20090907**8**_1 zip【1:1】